

まなびのしおり

令和6年
春号

興味や関心のある講座・学習サークルはありませんか？
仲間と一緒にサークル活動を始めてみませんか？
学習機会の場所や講師を探していませんか？
個人の知識を高めてみませんか？

いつでも

どこでも

だれでも

なんでも

生涯学習のすすめ

「人はなぜ学ぶのか？」に対する答えはそれぞれの個人によって、あるいはその人の年代やそれぞれの境遇によっても大きく変わってくると思います。

世代、性別、職業などに関係なく、自分のやりたいことをやり、「学んだ」と思えることであれば、「生涯学習」であり、それは、こころの豊かさや生きがいなどをもたらす活動になるでしょう。さらに、人間の能力は非常に多様であり、その変化は多次元で多方向です。何歳であっても、学び続けることによってより豊かな人生につなげていただければと思います。

市では、みなさんが、自分でやりたいことを見つけ、楽しく学ぶことができるよう、お手伝いしていきたいと考えています。各地区交流センター等で開催予定の事業については、センター等が発行する広報誌などをご覧ください。みなさんの参加をお待ちしております。

事業紹介

- ① 後三年合戦金沢資料館 企画展
- ② 雄物川郷土資料館 特別展
- ③ 秋田大学横手分校 市民向け公開講座のお知らせ
- ④ 朝倉地区交流センター(あさくら館)の施設情報

■ 秋田大学横手分校 市民向け公開講座のお知らせ

「『山と川のあるまち』横手の野鳥を訪ねて」

豊かな自然環境に恵まれた横手には、多様な野鳥が生息しています。講座では野鳥の種類や生態の一端を紹介し、実際に野外に出て観察することで自然のすばらしさを感じ、あわせて環境保全についても学びましょう。



【日時】 第1回(座学) 5月18日(土) 午前10時~11時30分

第2回(観察) 5月25日(土) 午前8時30分~正午

【会場】 大森地区交流センター 視聴覚室、第2回もセンター前集合

【講師】 秋田大学横手分校 分校長(日本野鳥の会秋田県支部長) 佐々木 均 氏

【定員】 10名(要申込/先着順) **申込締切 5月16日(木)**

【申込み・問合せ先】 秋田大学横手分校

TEL: 0182-38-8304 FAX: 0182-32-7871

E-mail: yokotebunko@city.yokote.lg.jp

■ 朝倉地区交流センター(あさくら館)の施設情報

あさくら館に陶芸室が出来ました

4月より陶芸室の使用貸し出しが始まります。電気陶芸窯を設置しましたので、工芸創作活動の場としてご利用いただけます。



詳細についてはあさくら館までお問い合わせください。

TEL: 0182-35-2138



【編集・発行】

横手市教育委員会 教育総務部 生涯学習課

横手市南町13番1号(横手市民会館内)

TEL: 0182-35-2254

FAX: 0182-32-7871

Email: shogaiyakushu@city.yokote.lg.jp



■ 後三年合戦金沢資料館 企画展



金沢城跡の鬼門を守る墓

【開催期間】

令和6年 4月20日(土)～
7月15日(月・祝)

休館日:毎週月曜日

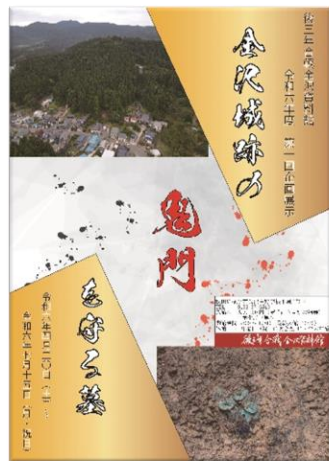
(月曜日が祝日の場合は翌日)

横手市では、平成19年から後三年合戦に関連する遺跡の発掘調査をおこなっています。

令和5年度に金沢柵推定地金沢城跡でおこなった調査では、邪気が入りやすと考えられていた金沢城跡の「鬼門」の方角に、戦国時代の墓が眠っていたことが明らかになりました。今回は、最新の調査成果と、墓から出土した古銭などの遺物を展示します。

【入館料】

大人100円(横手市内4館共通券)、中学生以下無料



【問合せ先】 後三年合戦金沢資料館

開館時間:午前9時～午後5時 (最終入場 午後4時30分)

住 所:横手市金沢中野字根小屋102-4

TEL:0182-37-3510

横手市内4館共通入場券をご利用ください!

入館される日が同日に限り、100円で下記4館すべてご覧いただけます。

後三年合戦
金沢資料館

石坂洋次郎
文学記念館

横手公園
展望台

かまくら館

■ 雄物川郷土資料館 特別展



柴田南谷・榎溪・松谷と 同時代の画人

【開催期間】

令和6年 4月27日(土)～
6月23日(日)

休館日:毎週月曜日

(月曜日が祝日の場合は翌日)

江戸時代後期から近代の美術界において、円山四条派が流行しました。

秋田県南地域に円山四条派を持ち込んだのは柴田南谷(なんこく)であり、その画風は子の柴田榎溪(ばいけい)、孫の柴田松谷(しょうこく)に受け継がれていきました。

特別展では、同時代の画人の作品を一堂に展示することで、作風についても比較検討できるようにしております。

市指定有形文化財「雪景図」は、柴田南谷作「雪中漁夫」、柴田榎溪作「雪中行人」、柴田松谷作「雪の晴れ間」の3人の作品からなり、時代による日本画の作風の変遷をたどることができます。横手市の先人画家について、市民をはじめ、多くの方々に広く鑑賞していただきたいと思えます。

【入館料】

大人100円、高校生・大学生50円、
中学生以下無料



【問合せ先】 雄物川郷土資料館

開館時間:午前9時～午後5時 (最終入場 午後4時30分)

住 所:横手市雄物川町沼館字高畑366

TEL:0182-22-2793

